山行報告

◆山登り教室終了山行『三の峰』

●日　　時：7 月 21 日（土）～7 月 23 日（月）
●リーダー：砂川　　　　参加者：13 名
●コ　ー　ス：1 日目　JR 加古川～上小池キャンプ場
　　　　　　2 日目　上小池キャンプ場～登山口～六本檜～三の峰～上小池～鳩が湯旅館
　　　　　　3 日目　鳩が湯旅館～越前大野城～福そば～JR 加古川

★三の峰山行に参加して　　　　　　佐藤

今年の梅雨明けは早い…と言う予想に反して、なかなか梅雨が明けず７月２１，２２日は雨との天気予報に少しがっかりしながらも、当日大きな荷物と一緒に宝殿駅へ…８時半には砂川会長運転のマイクロバスが到着し、荷物を積み込み出発！！加古川駅にて合流し、期待と不安を胸に一路三の峰へ。

天気予報では雨との事でしたが、途中雨に降られること無く無事上小池キャンプ場へ、まずは全員でテントを張り夕食の準備、待場さん、西村さんが腕をふるって下さり、かつめし、味噌汁、野菜サラダ、お漬物と盛りだくさんのご馳走を手早く作り、野外でおしゃべりをしながらの賑やかな食事は、何にもかえがたく食も進みました。全員で早々に片付けてテントにて就寝、何十年かぶりのテントでの寝心地は悪く、蒸し暑さと夜中から降りだした雨の音で、なかなか寝付けませんでした。

> ニッコウキスゲに励まされ
> 　　　　ハクサンフウロに癒されて
> 　　　　　　やっと登れた三の峰

朝４時に荘所さんの「起きろコール」で全員起床、夜中に降っていた雨も止み、女性陣は朝食の準備、男性陣はテントの撤収。早々に朝食をすませて、各自手早く出発の準備をし、６時にキャンプ場を出発しました。

さあ！！今から待望の三の峰への出発です。
途中何回か休憩をとり、４時間半ほどで頂上に到着です。登山道は思っていたより狭く草が生い茂り、足元が見えにくく木の根があちこちに広がり、足をおくと滑りやすく、その上急登でとても歩きにくく苦労しました。全員そろって頂上に着いたときには感無量でした。みんなで記念写真を撮り下山、登りでは気がつかなかった高山植物にも目をとめ、かわいい花々を楽しみながら、約３時間で登山口まで全員無事に降りてきました。

キャンプ場に着き荷物をバスに積み込んで、今日の宿泊先である鳩ヶ湯温泉へ。

鳩ヶ湯のお湯につかって山行の
無事を喜び疲れとる

長い歴史を感じさせる旅館のたたずまいに気分もほぐれ、待ちに待った温泉では今日一日の疲れがすっかりとれ、食事は山菜を中心に珍しいイワナの骨酒までいただき、皆さんほろ酔い気分で楽しい夕食の一時でした。

２３日は朝から雨が降っていましたが、5時過ぎに起き川沿いの道を少し歩き、木々の緑を満喫しました。

８時に美味しい朝食をいただき、9時過ぎに旅館を後にし大野城へと向かいました。お城の中にある資料館を見学した後は、皆でお土産屋さんめぐりをして、お昼にはおろしそばを食べ帰路につきました。

楽しかった３日間は早く過ぎ、５時半には宝殿駅に到着しました。

今回の三の峰へ行くにあたり、家を３日も空けるというのはもちろん、久々の泊まり山行だったので心配な事ばかりでしたが、お蔭様でとても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

砂川会長をはじめ皆さんには大変お世話になり本当に有難うございました！

そして、快く送りだしてくれた家族に感謝！

★終了山行（三の峰）の感想

三木

はじめに､高御位山遊会の会長はじめ会員の皆様に感謝します。以前より、山好きな人々の集う山遊会のような会に入会したかったのがやっと念願適いました。

今回「初めての山歩き教室」に参加でき午前中の座学、午後の実践トレーニングを通じ地図の読み方、シルバーコンパスの使い方、山の気象、食料、医療さらに天気図の書き方にいたるまで勉強しました。

今後の山行で必ず役立つと確信します。

終了山行「白山・上小池からの三の峰・別山」に参加しました。

行　動　記　録

場　　所	着	発
7月21日（土）		
明石ドライブイン	9:00	9:10
賤ヶ岳ドライブイン	11:50	12:30
上小池キャンプ場	15:05	
7月22日（日）		
上小池キャンプ場発		6:00
登山口	6:20	
山腰屋敷跡	6:40	6:50
六本檜	7:45	8:00
剣ヶ岩	8:55	9:10
三ノ峰避難小屋	10:30	10:40
三ノ峰頂上	10:50	11:05
三ノ峰避難小屋	11:15	11:45
剣ヶ岩	12:45	12:50
六本檜	13:35	13:45
登山口	14:55	
キャンプ場	15:25	15:45
鳩ヶ湯旅館	16:00	
7月23日（月）		
鳩ヶ湯旅館		9:15
越前大野城見学	10:00	11:15
昼食（福そば）	12:00	12:30
多賀ドライブイン	14:40	15:00
明石ドライブイン	16:50	17:10
JR加古川駅　北口	17:20	

当初の甘い期待、夏山、稜線のさわやかな風、どこまでも高い青い空、入道雲、可憐な高山植物考えるだけでもわくわくし

ました。
　あにはからんや、当日は稜線をふく梅雨末期特有の蒸し暑い風、まるでスチームサウナを思い出しました。どこまでも続くガス、雨雲の連続です。
しかし、悪条件の中でも感動するような場面に多々出会いました。
　可憐で清純な高山植物が雲の切れ間より何回も姿を現しました。
　ニッコウキスゲ、ササユリｅｔｃ　花音痴で紫陽花・ひまわりぐらいしか名前を知らないのに高山植物の名前を二つも覚えました。大きな収穫です。
　まるで映画のシーンが変わるように一瞬にガスが開け、お花畑がひろがる光景は圧巻でした。
　楽しかった鳩が湯温泉、登山前日のキャンプでの食事、女性の皆様たいへんおいしかったです。
帰路の大野城、大野市散策有意義でした。
　団塊の世代何事にもチャレンジし、人生をエンジョイしたいものです。
今後共、宜しくお願いします。

◆女性委員会主催　『六甲・森林植物園』　西村

●日　　時：7 月 19 日（木）
●リーダー：西村　参加者：5 名

行動記録

場　所	着	発
新神戸駅		９：１０
市が原	１１：２０	
森林植物園東門	１１：３０	
森林植物園西門		１３：３０
再度山公園	１４：１０	１４：４０
諏訪神社	１６：０５	

　参加メンバーとも相談して、赤坂山は時期的、時間的にも問題があり、弥山に行くには距離的に遠いため、宿泊山行にしたいなどの意見があり、今回も森林植物園の紫陽花観賞となりました。

　出発前にストレッチで体をほぐし、新神戸駅から歩きは始める。いつも見慣れている布引の滝ではあったが、梅雨の時期と重なり、水量が多く、今日は一段と雄大に見え、カメラに収める。地蔵谷出会いからはじまるトウェンティクロスを通って、森林植物園東門に到着する。園内を散策し、お昼にする。昼食後はチェストハーネス、フィギアエイトノット、オーバーハンドノットなどのロープの結び方を練習しました。・夏山で生かせればば「いいなぁ」と思いました。

　森林植物園西門より再度山公園をピストンの予定でしたが、下山道も判かっていると言うことで、大龍寺～大師道～諏訪神社に下ることにしました。
山行計画を立てる上での検討が不十分だったことを反省しています。